

12月3日、舞台は神戸・摩耶山

「シム記念登山マラソン」出走者募集

神戸ゆかりの外国人アレキサンダー・キャメロン・シム(1840～1900年)の名を冠した「第4回シム記念・摩耶登山マラソン」(神戸新聞社後援)が12月3日、開催される。摩耶山を舞台に3～10キロのコースが設けられ、30日まで出走者を募っている。

3～10キロ、30日まで

シムは1870年に神戸に移住し、外国人向けスポーツクラブ「神戸レガッタ&アスレチッククラブ」(神戸市中央区)を設立した。同クラブは72年に旧居留地と摩耶山を往復するレースを開催。日本初の長距離ロードレースとされ、シム自身も参加し、優勝した。

大会は摩耶山の活性化を目的に、同クラブが主催。神戸高校(同市灘区)のほかに、山頂付近の「摩耶山掬星台」がゴールとなる。ロングコース(10キロ)とショートコース(3キロ)のほか、2～5人一組で走るチームランコースがある。

受け付けはいずれも先着順で、ロング5千円(定員200人)▽ショート3千円(同50人)▽チームラン1人2千円(同50組)。
申し込みは、委託会社「アスレック」のホームページ(<http://www.wathle-cnet/>)から。大会事務局 ☎050・3595・4975 (平日午前9時～午後6時) (鈴木雅之)